

暫定プログラム

数理情報科学さくらセミナー2026 @鹿児島大学理学部1号館101

3月9日(月)

13:30–14:30 寺井 伸浩 (大分大学)

repdigit 数を含む一般化された Ramanujan-Nagell 方程式 について

14:40–15:30 小島 道 (九州大学)

4次元多様体上のトライセクション写像

15:40–16:30 阿部 翠空星 (信州大学)

一般の結び目に対する体積予想の証明の困難

16:40–17:30 自由討論

3月10日(火)

10:30–11:20 山口 尚哉 (宮崎大学)

TBA

11:30–12:20 平野 伶 (名古屋大学)

リーマンゼータ関数と Hardy-Littlewood の平均値理論

昼休み

14:00–14:50 長田 凜太郎 (大阪大学)

導来マッカイ対応

15:00–15:50 内田 一希 (鹿児島大学)

「実数の構成」の逆数学

16:00–16:50 大塚 友裕 (鹿児島大学)

部分多様体の位相に関連するいくつかの定理について

17:00–17:30 酒井 彰 (筑波大学)

高次元データにおける主成分回帰の推論理論：係数の仮説検定と予測誤差最小化の展望

17:30–18:00 永野 哲也 (長崎県立大学名誉教授)

フィンスラー暗号を ChatGPT にきいてみた